

Acer LCD モニター クイック・セットアップ・ガイド (QSG)

この度は、Acer LCD モニターをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に、「本書」及び「ユーザーズマニュアル」をよくお読みいただき、正しく安全にご使用ください。

ご使用になる前の注意事項

- ◎ご使用になる前に、本書の「安全に関するご注意」を必ずお読みください。
- ◎正しく安全にお使いいただくために、必ず「ユーザーズマニュアル」をお読みください。特に「ユーザーズマニュアル」の「使用上の注意事項」を確認の上、正しく安全にご使用ください。
- ◎「保証書」は、本書と共に無くさないよう大切に保管してください。
- ◎ご使用中に不具合と思われる症状が発生した場合は、速やかに使用を中止して、弊社カスタマーサポートセンターにご連絡ください。

ユーザーズマニュアルの入手方法

エイサーでは、環境保全の観点から、電子化ユーザーズマニュアルの提供に取り組んでいます。

「ユーザーズマニュアル」は、エイサー公式ホームページからダウンロードできます。「エイサー公式ホームページ」→「サポート」→「ドライバとマニュアル」から該当製品を選択してダウンロードしてください。

※ダウンロードサイト、及びマニュアルの内容は、予告なく更新・変更される場合がございます。あらかじめご了承ください。

※ご質問、不明点等ございましたら、弊社カスタマーサポートセンターまでご連絡ください。

安全に関するご注意

◎記載する内容は、人への危害、財産等への損害を防止するための事項です。必ずお読みになり、よく理解して正しく安全にご使用ください。

◎本書では、誤った取り扱いにより生じる危険の度合いや程度を、記号を用いて説明しています。

 危険	誤った取り扱いにより、死亡や重傷など重大な結果に結びつく恐れが大きい内容です。
 警告	誤った取り扱いにより、死亡や重傷など重大な結果に結びつく恐れがある内容です。
 注意	誤った取り扱いにより、傷害や家屋・家財の損害を負う恐れがある内容です。

安全に関するご注意（つづき）

 **警告**

◎異常、故障の時は、すみやかに使用を中止し、コンセントから電源プラグを抜いてください。

- 煙が出た、異臭がする、変な音がする。
- 画像が表示されない、乱れる、音が出ない。
- 内部に水などの液体、異物が入った。
- 変形、変色、溶解などが見受けられる。
- 損傷、損壊がある。

◎電源ケーブルや付属しているケーブル類の取り扱いについて

- 引っ張る、ねじる、折り曲げる、加工・改造する、重いものを乗せる、挟む、鋭利な先端に接触する、足を引っ掛ける、その他、損傷・切断の恐れがある利用はしないでください。
- 濡れた手や布で取り扱わない、濡らさない、洗わないでください。
- 電源プラグをコンセントにしっかり確実に差し込み、たこ足配線しないでください。
- 電源プラグのほこり等を定期的に取り除いてください。
- 長期間使用しない場合は、電源プラグを抜いてください。

◎水などの液体や蒸気の発生する場所・物の近くで使用しないでください。

◎高温・多湿になる場所（浴室・サウナ・車内など）で使用しないでください。

◎温度変化の著しい場所・物（エアコン・加熱機器等）の近くで使用しないでください。

◎お子様の手の届く範囲で使用しないでください。

◎本機器内部に、金属や燃えやすいものなど、いかなる異物も入れないでください。

◎不安定な場所に設置しないでください。

◎お客様による、修理、分解、改造、等の行為は絶対に行わないでください。

**免責事項**

- 地震、雷などの自然災害、火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 他の接続機器との組合せによる誤動作・動作不能、誤操作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用中、又は使用不能から生じる付随的な損害に関して、当社は一切責任を負いません。

⚠ LCD モニターの特性に関する特記事項

以下の症状は、LCD モニターの特性に起因するもので、故障・不具合ではありません。

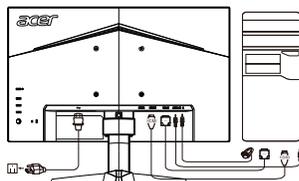
- LCD モニターのパネルは、非常に精密度の高い技術で製造されておりますが、画面の一部に点灯しない画素や、常時点灯する画素が存在する場合があります。
- 表示する画像パターンによって、画面の明るさに多少のムラが発生する場合があります。
- LCD モニターのパネルは、長時間静止画を表示させた場合、残像が残ることがあります。

台座の取り付け

1. 梱包箱からモニター本体と台座、脚部を取り出してください。
2. 台座を水平で安定した場所に置いてください。
3. モニター本体に脚部を差し込み、脚部と台座の向きと溝が合うように差し込みます。リリースボタンがはまるまで、しっかり差し込んでください。

モニターにパソコンを接続する

1. パソコン、モニター共に電源ケーブルを抜いて、電源が切れている事を確認してください。
2. 接続する HDMI ケーブルを、モニターの入力端子、パソコンの出力端子に接続してください。
3. パソコン、モニターの電源ケーブルを、それぞれ接続してください。
4. パソコン、モニターの電源ケーブルを、それぞれコンセントに接続してください。



注意：1台のパソコンから複数の HDMI ケーブルを、本製品に同時に接続しないでください。正常に表示できません。



注：オーディオ出力はオーディオ出力モデル専用です。詳細な指示については、ユーザーマニュアルを確認してください。

FreeSync (HDMI): これにより、FreeSync 対応のグラフィックスソースは、標準的なコンテンツのフレームレートに基づいて表示更新レートを劇的に調整し、電力効率を改善し、事実上スタタのない、低レイテンシ表示更新を実現することができます。

☐ ○ — 1

☐ — 2

☐ — 3

☐ — 4

○ — 5

外部コントロール

1	電源ボタン	モニターのオン/オフを切り替えます。青色は電源オンを示します。黄色は、スタンバイ/省電力モードを示します。
2	ファンクションキー 	a. 押してメインページを表示します。もう一度押すと、ホットキー 1 の機能に入ります。 b. 機能メニューが有効になっているとき、このキーを押すと、モニターの基本情報や現在の入力を表示したり、色のカスタム設定を工場出荷時の状態に戻したりできます。
3	ファンクションキー 	a. 押してメインページを表示します。もう一度押すと、ホットキー 2 の機能に入ります。 b. 機能メニューが有効になっているとき、このボタンを押すと、シナリオモードまたはゲームモードを選択できます。
4	ファンクションキー 	a. 押して、メインページを表示します。もう一度押すと、入力選択機能に入ります。 b. 機能メニューが有効になっているとき、このボタンを押すと、OSD が終了します。
5	ファンクションキー 	a. 押して、メインページを表示します。もう一度押すと、機能メニューの次の機能に入ります。 b. ディスプレイベゼルの背面のシングルトルグルボタンは、ジョイスティックのように動作します。カーソルを動かすには、ボタンを 4 方向に切り替えます。ボタンを押して、希望のオプションを選択します。赤は、動作可能を示しています。グレーは動作不能を示しています。

※ 1 スピーカー内蔵モデルのみ ※ 各機能の詳細は、「ユーザーズマニュアル」をご覧ください。機能します。

◎本書の内容の一部、又は全てをコピー・転載することを固くお断りします。

◎本書の内容について、予告なく変更することがあります。

◎本書の内容について、万が一誤り等、お気づきの点がございましたら、弊社カスタマーサポートセンターまでご連絡ください。

モニタが故障するため、モニタの底を持って持ち上げないでください。

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B